

核酸合成用試薬

2',3'-ジアセチル 5'-アミダイト

2',3'-Diacetyl Guanosine (n-ibu) CED phosphoramidite

2',3'-Diacetyl Uridine CED phosphoramidite

末端ジオール生成アミダイト

2',3'-O-ジアセチル-5'-アミダイトを使うことで、5'末端に2',3'リボースを導入することができます。アンモニア処理の脱保護により、2',3'-ジアセテートは、2',3'-ジオールになります。さらに過ヨウ素酸処理でジアルデヒドが生成されます¹。このジアルデヒドは、アミン、特にタンパク質あるいはポリペプチドのリジン残基の末端のアミノ基によって安定化されます²。このようなオリゴヌクレオチドとタンパク質の複合体は、免疫アッセイや診断薬への応用に使われています。

References:

1. Krynetskaya, N. F.; Zayakina, G. V.; Oretskaya, T. S.; Volkov, E. M.; Shabarova, Z. A. Nucleosides Nucleic acids 1986, 5, 33.
2. Khym, J. X. Biochemistry 1963, 2, 344.

品名	商品コード	容量	概要	構造式
2',3'-Diacetyl Guanosine (n-ibu) CED phosphoramidite	ANP-6156	100 μmol 250 mg	FW 623.65 化学式 C ₂₇ H ₄₂ N ₇ O ₈ P 輸送上の注意 高温多湿に注意。速やかな輸送が好ましい。	
2',3'-Diacetyl Uridine CED phosphoramidite	ANP-6155	100 μmol 250 mg	FW 528.49 化学式 C ₂₂ H ₃₃ N ₄ O ₉ P 輸送上の注意 高温多湿に注意。速やかな輸送が好ましい。	

★ 金額はお問い合わせください。

★ 規格外の容量をご希望の方はお問い合わせください。